

【足立区】家計急変世帯向け給付金

2022年11月より足立区がスタートさせた助成制度（物価高対策支援）です。申請対象となり得る組合員（特に個人事業主・一人親方）さんがいることが予想されます。助成額は5万円です。

【申請条件は下記3つをクリアしていること】

- ①あだち生活・暮らし臨時給付金（住民税非課税 世帯分）の対象世帯ではないこと
- ②予期せず家計が急変し収入が減少した足立区の住民
- ③令和4年1月～12月までのいずれかの1ヶ月の収入を12倍した額（年間見込み収入）が下記の表の住民税非課税基準であること（世帯全員が住民税非課税水準）又は“年間見込み収入”－“年間見込み経費”

■扶養している親族の状況	●非課税相当の収入限度額
単身又は扶養親族がいない場合	100万円【45万円】
配偶者・扶養親族(1人)を扶養している場合	156万円【101万円】
配偶者・扶養親族(2人)を扶養している場合	205万7,000円【136万円】
配偶者・扶養親族(3人)を扶養している場合	255万7,000円【171万円】
配偶者・扶養親族(4人)を扶養している場合	305万7,000円【206万円】

の金額が右記表の【 】の金額以下の個人事業主、一人親方、外注の方です。見込み経費とは、見込み収入を計算した月の経費を12倍した額になります。

どけん国保料の減免期間の拡大 締切期日 2023年3月17日

土建国保組合は、長引く物価高騰・コロナ関連で売上減少に陥っている現状を鑑み、7月1日から11月18日まで実施した国保料減免制度を拡大することを決定しました。拡大する期間は、現在決定している期間の開始月の前月以前の月を対象として、保険料の還付で対応します。

■2021年收入との比較で減免決定した組合員

事由	現行(減免月数)	変更後
2021年と比較して収入が50%以上減少	4ヶ月分	8ヶ月分
2021年と比較して収入が40%以上=50%未満の減少	3ヶ月分	6ヶ月分
2021年と比較して収入が30%以上=40%未満の減少	2ヶ月分	4ヶ月分

■2019年收入との比較で減免決定した組合員

事由	現行(減免月数)	変更後
2019年と比較して収入が30%以上減少	2ヶ月分	4ヶ月分

必要書類

- 事業収入の方
 - ★令和4、3、1年分の確定申告書の控え
- 給与収入の方
 - ★令和4年分の源泉徴収票の写し
 - ★令和4年度、2年度の住民税(非)課税証明書

【注意すべき点】

- ★既に申請済の組合員は、基本的に再申請不要。自動的に保険料を還付します。
- ★2021年と比較して減免した組合員について、初回申請時より収入が下がって減少率が更に下がった場合には、変更申請を受け付けます。
- ★2019年と比較して減免した組合員について、減免期間が一律4ヶ月のため、変更申請はできません。
- ★申請を忘れた組合員や、11月以降に収入が減少した方は、新規申請を受け付けます。

生活困窮者に食糧支援を提供する取り組みが開催されます。各家庭・各町内会で賞味期限が近い食料物資（過ぎていてもOK）の提供をお願いします。12月26日(月)まで足立支部会館まで持参して下さい。

【とき】12月30日(金)
13時～14時
【場所】江北平成公園(東京女子医大足立医療センター前の公園)

あだち助け合い村に食料支援を

インボイス制度の特例納付を検討へ

政府与党は、免税事業者がインボイス登録したことによって、課税事業者に転換した場合、3年間は売上税額の2割を納めれば済む方向で検討していることを表明しました。しかし、いくら特例納付を3年間導入しても、今迄の免税事業者にとっては、消費税の増税が待ち受けています。下記の参考例は、年間課税売上770万円（本体価格700万円＋消費税70万円）の手間請け大工が3年間の時限措置がある場合と、ない場合で消費税の納税額を算定しました。

- 3年間の時限措置がない場合
70万円×0.4＝28万円（簡易課税みなし割合：40%）
- 3年間の時限措置がある場合
70万円×0.2＝14万円



群会議の話題

東京土建足立支部
足立区梅島1-2-26
TEL: 03-5845-5011
FAX: 03-5845-5014

N0546
毎月15日発行
2022/12/15

◆今月の署名等
①年末募金…ご協力いただける方
②介護保険制度の改善を求める署名…群3枚

今月の講習会募集

【組合員向け案内】

2022年12月 群会議の話題版

東京土建一般労働組合

申込・問合せ先 足立支部 電話03-5845-5011

職業訓練法人東京土建技術研修センター主催。申込は所属の支部事務所へ、受講申請書・受講料・認印・顔写真1枚(30×25mm・パソコン講習は不要)を持参します。※締切は14日前(締切後は不可)。※遅刻厳禁。また技術研修センターには駐車場がありませんので、車での出席はお控え下さい。※雇用保険助成金は申込前に支部へご相談ください。

講習番号と講習名	日程(開始9時～または8時30分～)	受講料	受講資格/対象	内容
1 木造建築物の組立て等	2023 3 / 8～9(水木) 技術研修センター(池袋)	11,500円	経験3年以上	軒の高さが5m以上の木造建築物で、構造部材の組立て、屋根下地、外壁下地、建具枠の取付作業
2 足場の組立て等	2023 2 / 20～21(月火) 技術研修センター(池袋) ※2015年7月以降の経験は特別教育修了証の添付が必要です	11,500円	18歳以降の経験3年以上	つり足場、または高さ5m以上の構造の足場の組立・解体・変更の作業
4 建築物等の鉄骨の組立て等	2023 2 / 7～8(火水) 技術研修センター(池袋)	11,500円	経験3年以上	高さ5m以上の鉄骨の組立て・解体の作業
8 有機溶剤	2023 2 / 8～9(水木) 技術研修センター(池袋)	11,500円	18歳以上	有機溶剤指定物質のほか、塗料・シンナーに含有のエチルベンゼンや塗料剥離剤のジクロロメタン等を扱う作業
9 石綿	① 2023 2 / 21～22(火水) 杉並支部会館(丸の内線新高円寺駅近く) 申請受付期間あり・詳細はご所属支部へ ② 2023 3 / 9～10(木金) 武蔵野インクホール(中央線武蔵境駅近く) 申請受付期間あり・詳細はご所属支部へ	11,500円	18歳以上	建築物の解体・改修で石綿が含まれる建材を除去する作業
10 酸欠・硫化水素	2023 1 / 23～25(月火水) 技術研修センター(池袋)	19,500円	18歳以上	暗渠・マンホール・槽・ピットなど酸素欠乏症や硫化水素中毒にかかるおそれのある場所での作業
50 特定化学物質	2023 3 / 15～16(水木) 技術研修センター(池袋)	11,500円	18歳以上	防水材などに含まれる特定化学物質を扱う作業。2021年4月より「溶接ヒューム」も特定化学物質に追加され、アーク溶接をする作業所でも特定化学物質主任者を選出することが必要となります。
14 職長・安全衛生責任者教育(リスクアセスメント含む)	① 2023 1 / 11～12(水木) ② 2023 2 / 1～2(水木) ① 技術研修センター(池袋) ② 技術研修センター(池袋)	14,500円	20歳以上が相応しい	常時現場で直接指揮監督する「職長」と、元請との間で仕事の連絡・調整する「安全衛生責任者」となる方への教育。リスクアセスメント教育も実施します
17 職長・安全衛生責任者能力向上教育	2023 1 / 31(火) 次回次年度予定 技術研修センター(池袋)	8,500円	職長・安全衛生責任者教育(RA)修了者 ※修了証添付	国の新たな指針が示され、おおむね5年毎に受講が望ましいとされています
44 新入職者教育	2023 3 / 7～8(火水) 技術研修センター(池袋)	10,000円	18歳以上	入職者に対して事業所が行う法定の「雇い入れ時教育」の一部を実施、「足場」「熱中症」2つの特別教育も取得できる割引コース
43 足場特別教育	① 2023 1 / 26(木) ② 2023 3 / 8(水) 技術研修センター(池袋) ② 技術研修センター(池袋)	7,500円	18歳以上	足場組立て・解体・変更の作業に必要。脚立足場・可搬式作業台の連結・ローリングタワー等も足場扱いになります
49 フルハーネス特別教育	① 2023 1 / 10(火) ② 2023 2 / 28(火) ① 技術研修センター(池袋) ② 技術研修センター(池袋)	8,000円	18歳以上	高さが2m以上の箇所において作業床を設けることが困難な場合は、フルハーネス型を用いて行う作業に必要
18 酸欠・硫化水素特別教育	2023 1 / 17(火) 技術研修センター(池袋)	8,000円	18歳以上	暗渠・槽・ピット等、酸素欠乏症や硫化水素中毒のおそれのある場所での作業に必要
16 石綿特別教育	2023 2 / 14(火) 技術研修センター(池袋)	4,500円	18歳以上	石綿が使用されている建築物等の解体・リフォームの作業に従事する労働者は、作業前に受講が必要
21 自由研削砥石	2023 2 / 15(水) 技術研修センター(池袋)	8,000円	18歳以上	グラインダ(自由研削砥石)運転、砥石取替作業に必要
22 丸のこ	2023 2 / 16(木) 技術研修センター(池袋)	5,000円	18歳以上	丸のこは使用頻度が高く、事故も多発し重症となる例も多いため、正しい知識を基本から学びます
23 熱中症	2023 2 / 16(木) 午後 技術研修センター(池袋)	3,500円		熱中症は建設現場で多く発生しており、早めの対策が必要なことから、予防教育を行います
24 丸のこ・熱中症セットコース	2023 2 / 16(木) 技術研修センター(池袋)	8,000円	18歳以上	多くの組合員に必要とされる「丸のこ」「熱中症」の2つの特別教育を同時に取得できる、セット割引コース
25 電動工具安全取扱セットコース	2023 2 / 15～16(水木) 技術研修センター(池袋)	14,500円	18歳以上	「自由研削砥石」「丸のこ」「熱中症」特別教育3つセットの割引コース
56 石綿・電動工具セットコース	2023 2 / 14～16(火水木) 技術研修センター(池袋)	17,500円	18歳以上	「石綿」「自由研削砥石」「丸のこ」「熱中症」特別教育4つセット割引コース。改修工事は石綿も必要となります
27 ガス溶接技能講習	2023 3 / 10～11(金土) 城東職業能力開発センター(足立区)	16,500円	18歳以上	可燃性ガスを使用する溶接・溶断の作業に必要
11 玉掛	2023 2 / 10～12(金土日) 西多摩支部会館(羽村市)(青梅線小作駅近く)	22,000円	18歳以上	(☆☆☆ 組合主催 ☆☆☆) つり上げ荷重1t以上のクレーン等の玉掛
13-2 車両系建設機械(整地等)技能講習	2023 3 / 3～4(金土) 西多摩支部会館(青梅線小作駅近く) ※自動車運転免許・特別教育修了証コピー添付	38,000円	小型車両系特別教育修了者かつ経験3ヶ月かつ自動車運転免許証所持者(※コピー添付)	整地・運搬・積込・掘削用機械の運転
80 車両系建設機械(解体)技能講習	2023 3 / 5(日) 西多摩支部会館(青梅線小作駅近く) ※整地技能講習修了証コピー添付	22,000円	整地技能講習修了者	ブレーカー、鉄骨切断具、コンクリート圧砕具及び解体用つかみ具をアタッチメントとして装備するもの
79 車両系建設機械(整地+解体)技能講習	2023 3/3～5(金土日) 西多摩支部会館(青梅線小作駅近く) ※整地技能講習の受講要件を満たしている事	58,000円		(整地等)・(解体)技能講習セット割引コース。整地が不合格になった場合、解体の受講資格がなくなるので整地単独の受講料金になります
29 二級建築士受験準備 学科講座	2023 1/22～6月下旬 技術研修センター(池袋) 日曜9時～(毎週)と水曜夜6時半～(月1回程度) ※製図講座は7月～9月予定	19万円		7月の学科試験に向けた講座。半年間の通しの講座として開催します
54 一級建築士受験準備 学科講座	2023 1/29～7月上旬 技術研修センター(池袋) 日曜9時半～(月3回程度) ※製図講座は7月～9月予定	19万円		7月の学科試験に向けた講座。半年間の通しの講座として開催します
他 増改築新規相談員更新	2023 2/7(火) 技術研修センター(池袋) 新規は9時～、更新は午後2時15分～(2022年3月末更新の方も)	30,000円 20,000円	新築・リフォーム経験10年以上 2023年3月更新または2022年3月末更新者	※リフォームセンターへの登録料込み
PC MOS 初心者講座+MOSエクセルアンシエイト講座	2023 1/17(火)24(火)31(火)2/7(火)14(火)21(火)28(火)の7日間 午前9時30分～午後3時30分 技術研修センター(池袋) 2023 1/31(火)2/7(火)14(火)21(火)28(火)の5日間 午前9時30分～午後3時30分 技術研修センター(池袋)	56,000円 40,000円	15歳以上 15歳以上	使用ソフトは、マイクロソフトオフィス2019です。基本から学習しますので初心者でも参加できます。エクセルを理解し受験までに自己学習できるレベルを目指します。パソコン操作が初心者の方は初心者講座からの受講がおすすめです
建築士講習(NPO東京土建ATEC)				
専用 建築士定期講習	① 2023 1/18(水) 技術研修センター(池袋) ② 2/22(水) 技術研修センター(池袋) ③ 3/7(火) 建設プラザかながわ(東神奈川) ④ 3/28(火) 技術研修センター(池袋)		10,000円	3年度ごとに受講義務

青年部員への「青年部チャレンジ助成金」を活用しましょう。80%以上出席が条件。特別教育も対象(新入職者は特別教育修了者に限る)。外部講習は組合受付に限る。
◆新型コロナウイルス「三密」回避対策として定員を減らして開催します。今後の状況などによって中止になる場合がありますのでご承知お下さい◆

一般建築物石綿含有建材調査者講習 足立支部開催のお知らせ(再掲)

この機会を是非ご活用下さい。

【日程】2023年2月18日(土)～19日(日)

※両日とも9時～18時頃予定(受付8時30分～)2日目に90分の修了テスト有り

【会場】東京土建足立支部 3F

※ご来所には公共交通機関をご利用下さい。当日駐車場はご利用頂けません。

【受講資格】足立支部組合員かつ石綿作業主任者資格をお持ちの方

【受付締切】1月31日(火)

【定員】30人(申込人数に達し次第締切ります)

【申込時必要書類】・受講申込書(支部にあります)・証明写真(30mm×25mm、証明写真機で撮ったもの)
・石綿作業主任者修了証・本人確認資料(運転免許証や健康保険証。1点)・受講料

【受講料】45,000円

【その他】本講習は「足立区産業技術・経営研修会助成事業」の対象です。

詳細は申込時にご案内致します。

